

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2022年 2月 1日

事業所名： レインボーキッズ・メソッド(丹原)

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	90	10		・移転したばかりの為、模索中である。 ・遊ぶ場所、おやつを食べる場所、休憩する所などを分けて構造化している。	81	15		4	・スペースが広くなり、子どもたちも楽しそうです。 ・場所が移転してよくなった。(複数意見)・まだ中身を見ていないので。	移転して、これからもっと子どもたちが過ごしやすい環境を整えていく。
	2 職員の適切な配置	100				81			19	適切だと思います。	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	70	30		・廊下の段差をなくせるようにしたい。 ・児童にわかりやすく構造化をしている。 ・目的に合わせた部屋の構造化をしている。	88	4		8	・まだ中身を見ていないので。 ・子どもが分かるように工夫して下さってます。	移転して、これからもっと子どもたちが過ごしやすい環境を整えていく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	100			毎日、掃除をしている。	88	8		4	きれいだと思います。	引き続き、スタッフの意識が継続できるようにしていく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	60	40		週一回の勉強会で話し合いをしている。						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施		80	20							
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	90	10		毎週木曜日、勉強会を実施している。						
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	100				96	4			しっかりモニタリングをしてくれて話しを聞いてくれたり、様子をしっかりと見てくれています。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	80	20			96			4	・そのように努めて頂いているので。 ・いい所を伸ばしつつ、苦手な所を少しでも良くなるよう支援してくれています。	
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	90	10		自立課題(ワーク)を実施している。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	80	20		工夫中である。	96			4	・そのように努めて頂いているので。 ・遊びの中に課題を入れて支援してくれています。	事業所内でスタッフ間の話し合いで意見を出し合い、実施する。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	70	30								
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	100				88	8		4	・慣れない環境や変化が苦手な子どもなので無理しないように気を付けてもらっていると思う。 ・色々な活動をランダムでしてくれています。	
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	70	30								
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	100			土曜日、長期休みは朝礼、日中は昼礼をし、確認をしている。						現在、取り組んでいることを継続して行えるように意識を持ち続ける。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	90	10		・終礼をし、振り返りを行っている。 ・支援記録や活動日誌を記録する中で振り返りや反省などを行っている。						現在、取り組んでいることを継続して行えるように意識を持ち続ける。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	90	10		・活動日誌の記入をしている。 ・支援記録を作成し、記録に努めている。						現在、取り組んでいることを継続して行えるように意識を持ち続ける。
関係機関との連携	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	100									
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	100									
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	20	80								社会の状況に応じた体制を今後も検討していく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	10	80	10	現在、医療的ケアが必要な子どもの利用はない。						社会の状況に応じた体制を今後も検討していく。
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	90	10		・サポートブックや事前に訪問し、情報共有を行っている。 ・ケース会に参加する。						市との連携を図りながら、必要性を発信し、取り組める関係性づくりに努める。
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	80	20								今後の検討課題と考えている。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	60	40								
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	30	30	40	土曜日、長期休暇時、公園や図書館等の外出先で地域の人たちとふれ合うこともある。	23	23		54	・施設外によく遊びに連れていってくれている。障がいの無い子どもと関わる事があるのかわからない。 ・特に障がいのあるなしにはこだわりません。	利用者様の意見を大切にしながら、今後の活動を検討していく。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	10	40	50							
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	80	20			96	4			・丁寧過ぎる程。 ・その都度、説明をしてくれています。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	80	20			96	4			・いつもそのようにして頂いている。 ・ノートに支援内容を細かく書いてくれて分かりやすいです。	今までと同様に、丁寧な説明を行っていただけるようにスタッフ間で情報共有を行っていく。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	40	40	20		46	23	8	23	・勉強会、毎月お世話になってます。ありがとうございます。 ・よく考慮してもらっている。(複数意見)	まだまだ課題だと考えており、家庭での支援の難しさを感じている。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見		
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	100							<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画や評価の際は、丁寧に説明してくれ、子どもの様子がよくわかり、安心した。 ・ブログが中止になったことで、以前よりわかりにくくなったと思う。できれば再開してほしい。 ・送迎時の様子など、保護者が目が行き届かない時のことを話してくれる。 ・送りの時やノートに書いてくれている。 ・お迎えの時に挨拶だけで終わる。忙しそうにしている。 	新型コロナウイルス感染症の状況に応じて対策を考えながら、できる限り顔を合わせる中で保護者と共通理解できるように努めていきたいと考えている。また、ブログについても再開できるように環境を整えていけるようにしていく。		
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	80	20		日々のお帳面やモニタリング時に対応している。	85	15		<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング、いつもありがとうございます。（複数意見） ・普段の放デイの様子を説明してくれている。 			
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		40	60			8	35	22	35	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士トラブルがないよう、また楽しく通所できるよう配慮は十分して下さっている。 ・して頂いても時間に都合が取れない。 ・コロナ感染症などで今は難しいと思う。（複数意見） 	必要性は感じているが、実施には至っていない状況であり、感染症のこともあるので現段階では難しい状況である。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	90	10				54		4	42	プリントでお知らせしてくれるのでわかりやすい。	
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	90	10				88	8		4	スタッフさんから伝えられることと本人から聞かされる内容に違いが無い。	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報について子どもや保護者への発信	70	10	20	毎月のレクカレンダーを作成し、配布をしている。	50	12	8		30	<ul style="list-style-type: none"> ・「写真に写っているこの手、僕の手。」という本人からの意思表示が面白い。 ・ブログがまだ更新はされていない。（壊れているそうです） 	ブログについては早急に改善し、保護者への情報発信を行うように努める。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	100					84	8	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・してもらっていると思う。（複数意見） ・書類をなくされた。対応が遅かった。 	重要なことの一つとして、通年、法人内で課題にしており、スタッフの指導等を行いながら取り組んでいく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルの策定と、職員や 保護者への周知徹底	80	20			65	8		27	・災害時等、どのように事業が行 われるか等、ある意味官公庁よ り迅速。 ・説明してくれたり、プリントでわ かりやすくしてくれています。	
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避 難、救出その他必要な訓練の実施	100			年4回避難訓練を行っている。	88			12	・本人から時々聞く。 ・説明してくれています。	地域とも連携をして取り組める環境づ くりが求められるので、連携を図って いきたいと考えている。
非常時等の 対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確 保等の適切な対応	80	20		・勉強会で虐待防止について話 しをする場を設けている。 ・年2回実施している。						市などの関係機関と連携を図りなが ら、必要に応じて対応を協議できるよ うに、知識を身に付けられるように研 修の機会を増やしていく。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における 組織的な決定と、子どもや保護者に事前 に十分に説明・了解を得た上での児童発 達支援計画又は放課後等デイサービス計 画への記載	50	50								法人内で議論を重ねながら、課題に 対して取り組み、今後そのようなケー スが出てくる場合に備えていくことを 検討していく。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医 師の指示書に基づく適切な対応	60	40								
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内 での共有の徹底	90	10								今後も積極的に取り組む課題だと感 じている。